

## (資料)ローランドのデジタルピアノ変遷

1973年



- EP-10  
日本初、音源部分に機械的な構造を持たない純電子発振式ピアノを発売

1974年



- EP-30  
世界初のタッチ・センス付き(鍵盤を押す強さで音量が変化する)電子ピアノを発売

1983年



- HP-400 /HP-300  
初めて MIDI が搭載採用された電子ピアノ。上下分離式を採用したキャビネットは以降の電子ピアノのスタンダードとなった

1986年



- RD-1000  
当社初のデジタル音源(SA方式)を採用し、木製鍵盤を搭載したステージピアノ。数多くのミュージシャンによって使用された

1987年



- HP-5600 /HP-5500S /HP-4500S /HP-3000S  
RD-1000 に採用されたデジタル音源を採用した初の「家庭用デジタルピアノ」

1991年



- FP-8  
デジタルピアノの利点を生かしたポータブルなデジタルピアノ。ファッションブルな赤/白/グレーの3色展開。ばねを一切使わないハンマーアクション鍵盤を採用

1992年



- HP-7700  
グランドピアノのエlegantで優雅なフォルムを採用したデジタルピアノ

2001年



- HPi-5  
譜面立てに大型ディスプレイを装備し、楽譜表示や音当てゲームなど練習を楽しくする機能を搭載

2003年



- DP-900  
鍵盤の蓋を閉めるとフラットになるスタイリッシュなデザインを電子ピアノに採用。このデザインがデジタルピアノ・メーカー各社の定番スタイルの1つとなる

2005年



- RG-7  
グランド・タイプのエレガントなキャビネットに、当社が培ってきたピアノ設計技術を結集。自動演奏機能、自動鍵盤も備えたモデル

2009年



- V-Piano  
アコースティックピアノの発音プロセスをデジタル技術により再現する新方式の音源を採用。往年のサウンドからまったく新しい音の創出までを可能にした

2011年



- V-Piano Grand  
V-Piano 音源を搭載しグランドピアノフォルムのフラグシップモデル。専用設計のサウンドシステムで、奥行き感のある音場をつくりあげる

2015年



- LX-17 /LX-7 /HP-605 /HP-603  
最新の音源や、木と樹脂のハイブリッド構造を採用した新鍵盤、包み込むようなサウンドシステムなど、全てが新しくなった次世代の家庭用ピアノ